

中国産業概観 【中国自動車業界レポート(2022年8月)】

2022年9月

みずほ銀行(中国)有限公司

中国アドバイザー一部

MIZUHO

瑞穂銀行

中国自動車業界レポート(2022年8月)

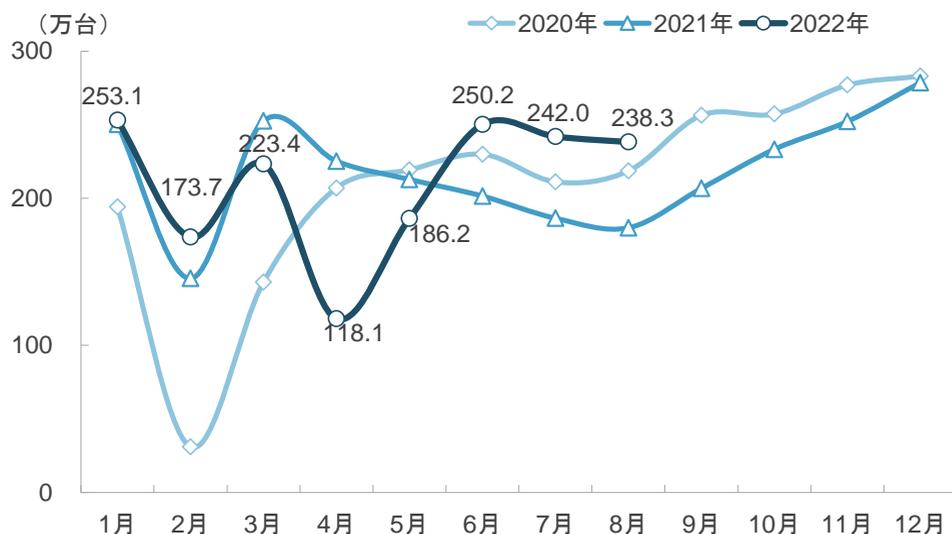
1 自動車販売台数	
1.1 自動車生産・販売台数2
1.2 乗用車市場3-4
1.3 高級車市場5
1.4 日系三強6
1.5 NEV7-9
2 新たに発売されたモデル10
3 業界動向11
4 中古車市場12
5 上海のNEV市場13

1.1 自動車生産・販売台数

【中国自動車業界レポート(2022年8月)】

- **生産・販売台数ともに成長が続く**: 8月は四川省等における電力制限の影響があったものの、購入税優遇などの販促政策により、自動車生産・販売台数ともに伸びを維持した。2022年8月の中国自動車生産台数は前年同月比38.3%増、前月比2.4%減の239.5万台、販売台数は前年同月比32.1%増、前月比1.5%減の238.3万台。1-8月の生産台数は前年同期比4.8%増の1,696.7万台、販売台数は同1.7%増の1,686.0万台。「金の9月、銀の10月」と呼ばれる消費シーズンの到来と販促政策により、今後数カ月、乗用車市場は高成長が続き、NEVや輸出も高い伸びを維持する見通し。
 - ✓ 乗用車: 8月の販売台数は前年同月比36.5%増、前月比2.3%減の212.5万台、1-8月累計販売台数は前年同期比11.7%増の1,465.5万台。
 - ✓ 商用車: 8月の販売台数は前年同月比4.0%増、前月比5.0%増の25.8万台、1-8月累計販売台数は前年同期比36.2%減の220.6万台。
- **輸出は記録更新**: 8月の自動車メーカー輸出台数は前年同月比65%増、前月比6.2%増の30.8万台と過去最高となった。うち、乗用車は前年同月比68.7%増の26万台、商用車は同47.5%増の4.9万台、NEVは前年同月比82.3%増、前月比53.6%増の8.3万台。2022年1-8月累計では前年同期比52.8%増の181.7万台、うちNEVは同97.4%増の34万台。

中国自動車月次販売台数(2020-2022)



中国自動車月次輸出台数(2020-2022)



出所: 中国汽车工业协会、国家稅務總局の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場①

【中国自動車業界レポート(2022年8月)】

- **当月販売台数**: 中国乗用車市場情報联席会発表の2022年8月乗用車小売台数は前年同月比28.8%増の187万台。うち、Top15社の販売台数は前年同月比31.8%増の141万台と伸び幅は拡大が続く。8月は上汽GMがプラスに転じた他、BYDが引き続き前年同月比153.5%増の高成長を維持している。
- **1-8月累計販売台数**: Top15社のうちプラスとなったのは5社、長安及び広汽ホンダがプラスに転じた。うちBYDは前年同期比166.1%増と大きく伸ばしている。下げ幅が未だ大きいのは上汽GM(▲24.7%)、上汽VW(▲19.7%)だが、下げ幅は徐々に縮小している。

乗用車メーカー小売台数Top15

No.	メーカー	2021.8 (万台)	2022.8 (万台)		
			前年同月比	市場シェア	
1	BYD	6.66	16.88	153.5%	9.0%
2	一汽VW	11.84	16.35	38.1%	8.7%
3	上汽VW	11.15	11.77	5.6%	6.3%
4	上汽GM	8.45	10.50	24.2%	5.6%
5	長安汽車	7.41	10.37	40.0%	5.5%
6	吉利汽車	8.21	10.29	25.4%	5.5%
7	東風日産	9.58	8.81	-8.0%	4.7%
8	広汽トヨタ	5.65	8.41	48.6%	4.5%
9	一汽トヨタ	6.48	8.12	25.4%	4.3%
10	奇瑞汽車	4.54	7.53	65.8%	4.0%
11	広汽ホンダ	5.27	6.86	30.3%	3.7%
12	東風ホンダ	3.92	6.78	73.0%	3.6%
13	上汽GM五菱	7.02	6.43	-8.3%	3.4%
14	長城汽車	5.17	6.22	20.3%	3.3%
15	華晨BMW	5.64	5.69	1.0%	3.0%
Top15 合計		106.99	141.01	31.8%	75.4%

No.	メーカー	2021.1-8 (万台)	2022.1-8 (万台)		
			同比	市場シェア	
1	一汽VW	125.63	118.03	-6.0%	9.1%
2	BYD	36.31	96.62	166.1%	7.5%
3	長安汽車	77.40	77.64	0.3%	6.0%
4	上汽VW	95.99	77.07	-19.7%	6.0%
5	吉利汽車	75.11	73.86	-1.7%	5.7%
6	上汽GM	88.40	66.52	-24.7%	5.1%
7	広汽トヨタ	55.33	61.96	12.0%	4.8%
8	東風日産	74.45	61.93	-16.8%	4.8%
9	長城汽車	58.02	51.87	-10.6%	4.0%
10	上汽GM五菱	60.80	51.33	-15.6%	4.0%
11	一汽トヨタ	53.66	50.84	-5.2%	3.9%
12	広汽ホンダ	48.03	48.97	1.9%	3.8%
13	東風ホンダ	50.72	46.11	-9.1%	3.6%
14	奇瑞汽車	35.70	44.38	24.3%	3.4%
15	華晨BMW	47.13	42.54	-9.8%	3.3%
Top15 合計		982.68	969.67	-1.3%	74.9%

出所: 中国乗用車市場情報联席会の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

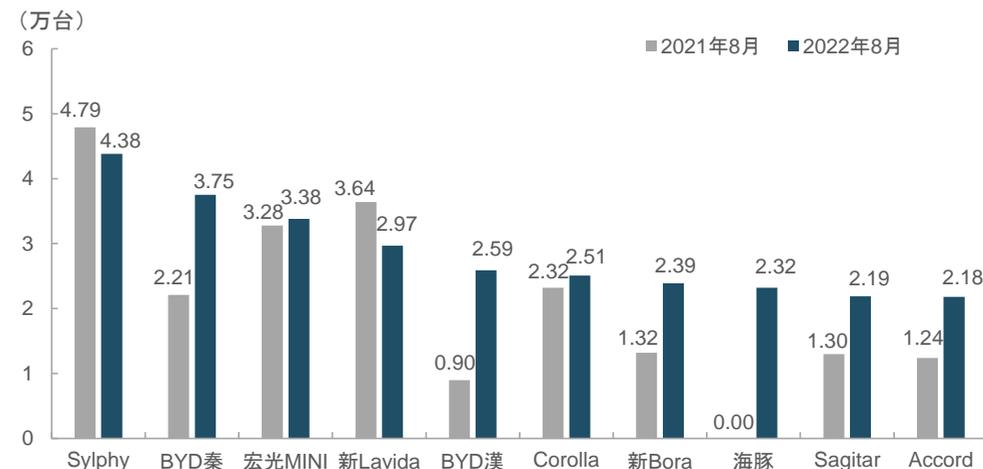
1.2 乗用車市場②

【中国自動車業界レポート(2022年8月)】

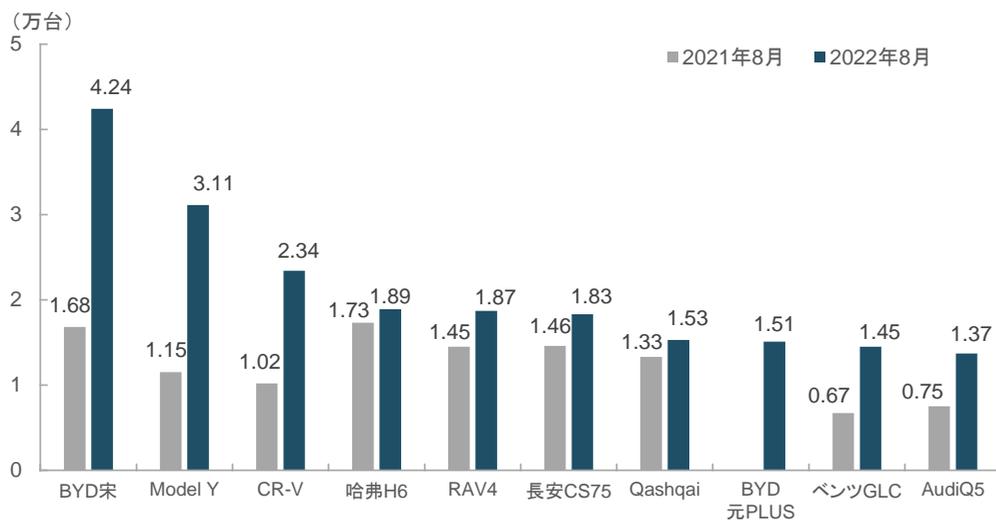
■ 乗用車モデルTop10:

- ✓ **セダン**: 8月、日産Sylphyは前年同月比小幅減となったものの1位を維持。Top10のうち大きく伸びたのはBYD漢及び海豚で、特に海豚は連続で月1万台超を達成している。Top10モデルの合計販売台数は28.66万台、セダン販売台数CR10は30.2%。
- ✓ **SUV**: NEVタイプの猛追を受け、哈弗H6はトップから転落、BYD宋、Tesla Model Y、ホンダCR-Vが前年同月比2倍以上の伸びでTop3を占めた。Top10モデルの合計販売台数は21.14万台、SUV販売台数CR10は25.3%。
- ✓ **MPV**: MPV市場は全体として減速傾向、1位の五菱宏光、2位のBuick GL8は共に前年比減となった。MPV販売台数のCR10は70.5%。

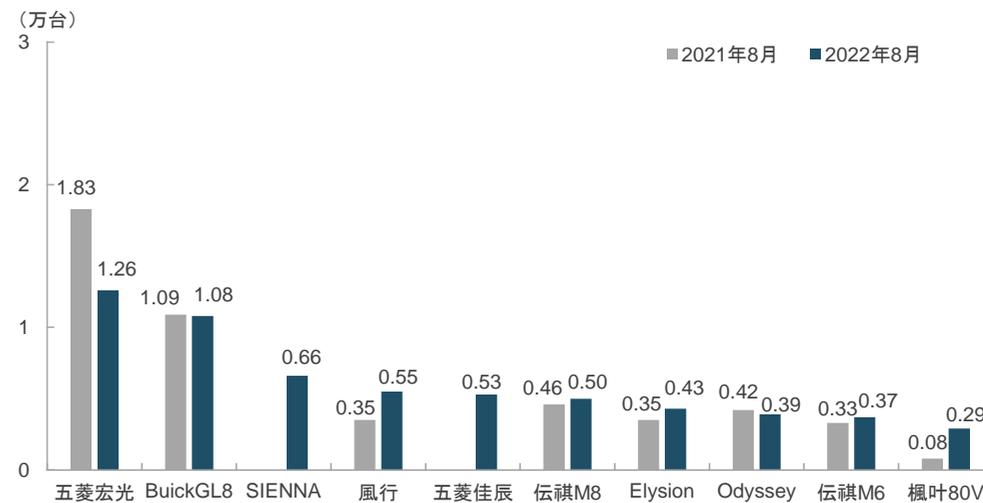
セダン販売台数Top10(2022年8月)



SUV販売台数Top10(2022年8月)



MPV販売台数Top10(2022年8月)



出所: 中国乗用車市場情報聯席会の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

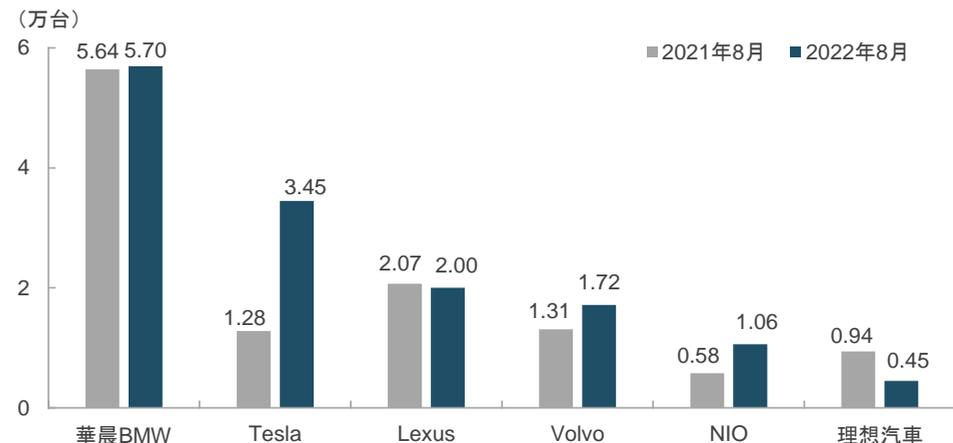
1.3 高級車市場

【中国自動車業界レポート(2022年8月)】

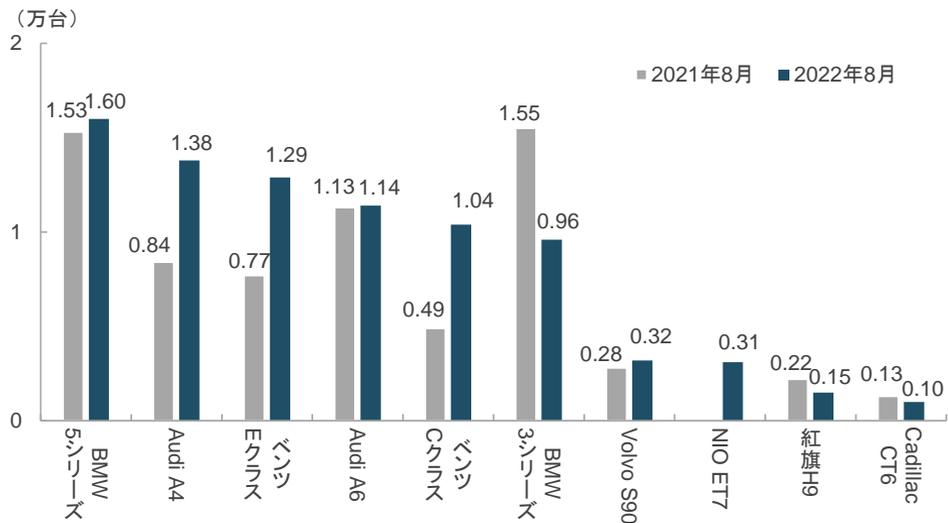
■ **高級車市場**: 2022年8月、国産高級車小売台数は前年同月比27%増、前月比13%増の25万台。購入税減免により大きな販促効果が出ている。Tesla中国の生産ラインは回復したものの、今月は輸出が55%以上となった。

- **タイプ別**:
 - ✓ **セダン**: BMW 5シリーズ、Audi A4及びベンツ EクラスがTop3。トップブランドが依然人気。BMW 3シリーズが大きく下げた他、NIO ET7が8位にランクイン。
 - ✓ **SUV**: Model Yが前年同月比170%増で第1位。次いでベンツGLCが同116%増。理想ONEは同51%減となったが第10位に留まっている。

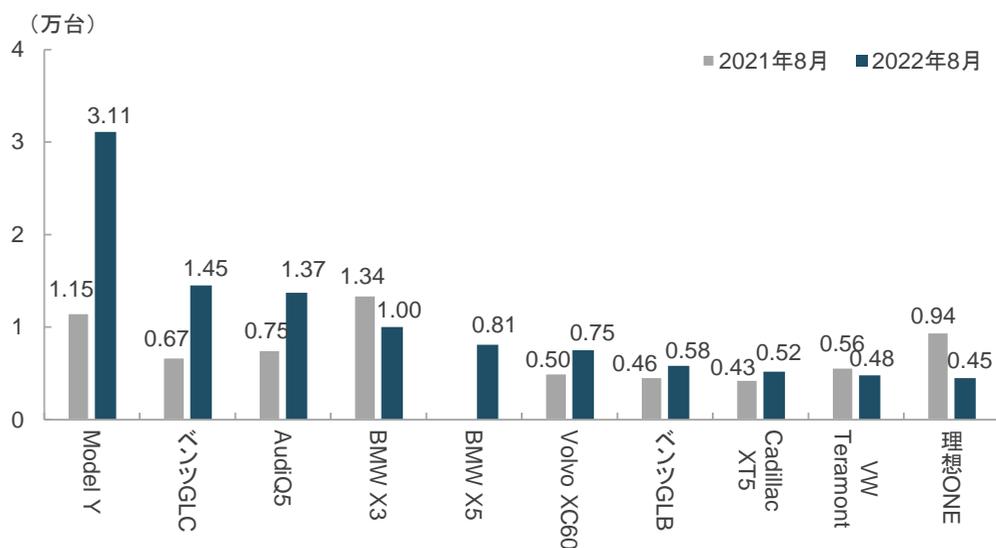
高級車メーカー販売台数(一部、2022年8月)



高級セダン販売台数Top10 (2022年8月)



高級SUV販売台数Top10 (2022年8月)



備考: 高級車とは指導販売価格が30万元以上のモデルを指す

出所: 中国乗用車市場情報联席会の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

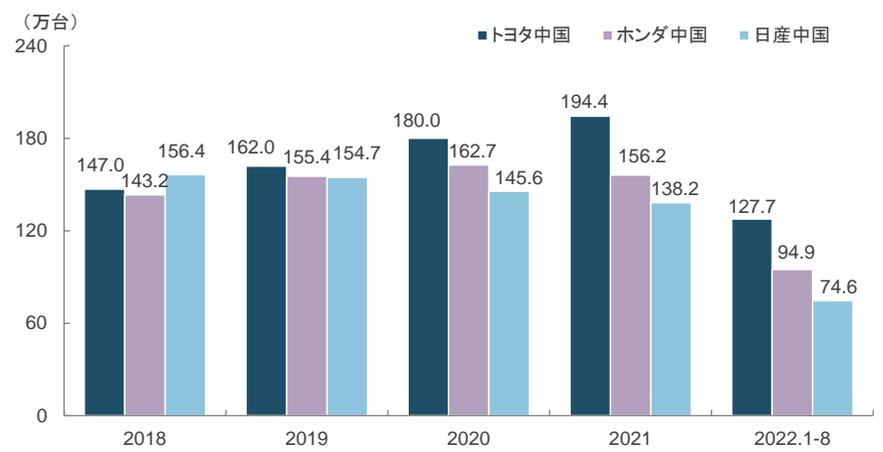
1.4 日系三強

【中国自動車業界レポート(2022年8月)】

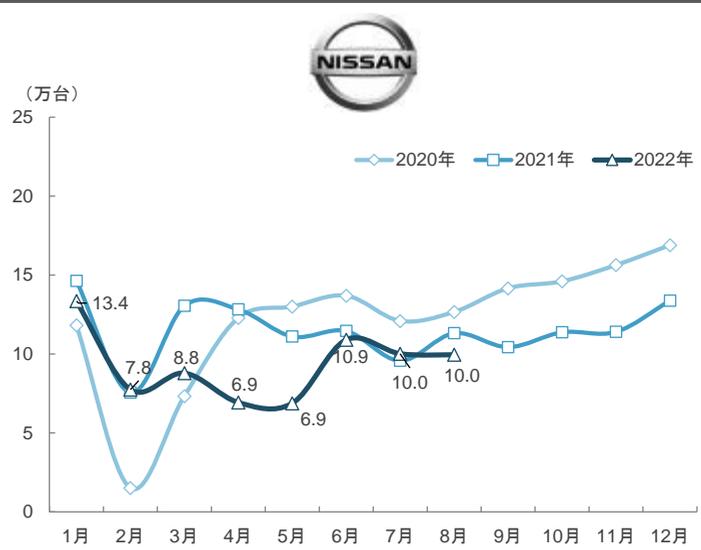
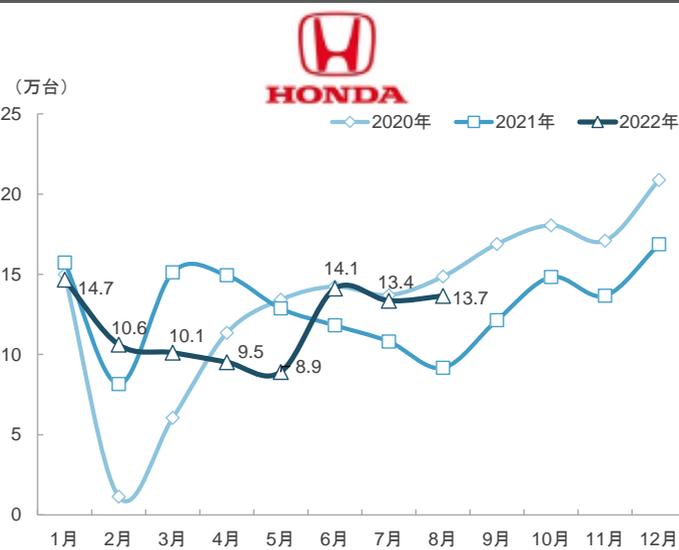
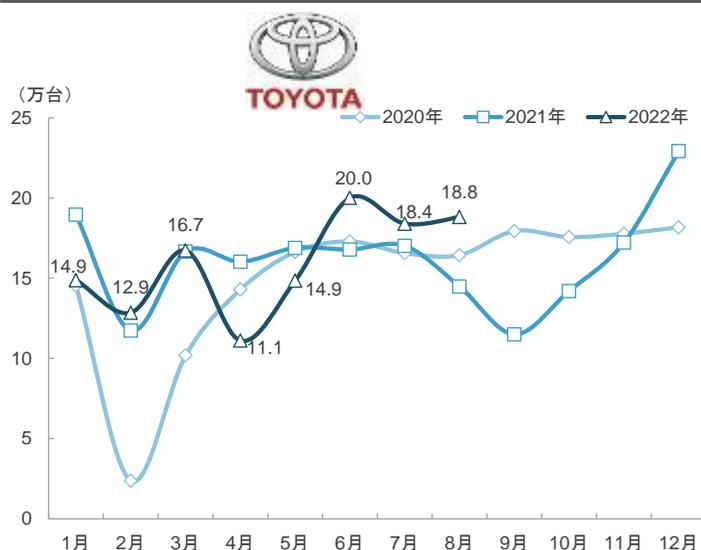
■ **日系三強**:8月、日系3社の販売台数の動きは両極化、トヨタとホンダは前年同月比大幅増、日産は同減となった。累計販売台数の下げ幅は3社とも縮小。

- ✓ **トヨタ中国**:8月の販売台数は前年同月比30.0%増の18.8万台。广汽トヨタ、一汽トヨタ共に前年同月比2桁の伸び、特に广汽トヨタは同97%以上の伸びとなった。Camry、Levinが売れ筋。2022年1-8月のトヨタ中国累計販売台数は前年同期比0.7%減の127.7万台。
- ✓ **ホンダ中国**:8月の販売台数は前年同月比48.9%増の13.7万台。うち、广汽ホンダ、東風ホンダともに連続で月6万台を突破、Accord、Civic、CR-V等が売れ筋。2022年1-8月のホンダ中国累計販売台数は前年同期比3.8%減の94.9万台。
- ✓ **日産中国**:8月の販売台数は前年同月比12.0%減の10.0万台、減速が続く要因は小型商用車が大きく下げているため。売れ筋モデルはSylphy、Teana、Qashqai等。2022年1-8月の日産中国累計販売台数は前年同期比18.5%減の74.6万台。

日系三強の販売台数(2018~2022)



日系三強月次販売台数(2020-2022年)



出所: 新浪汽車の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.5 NEV①

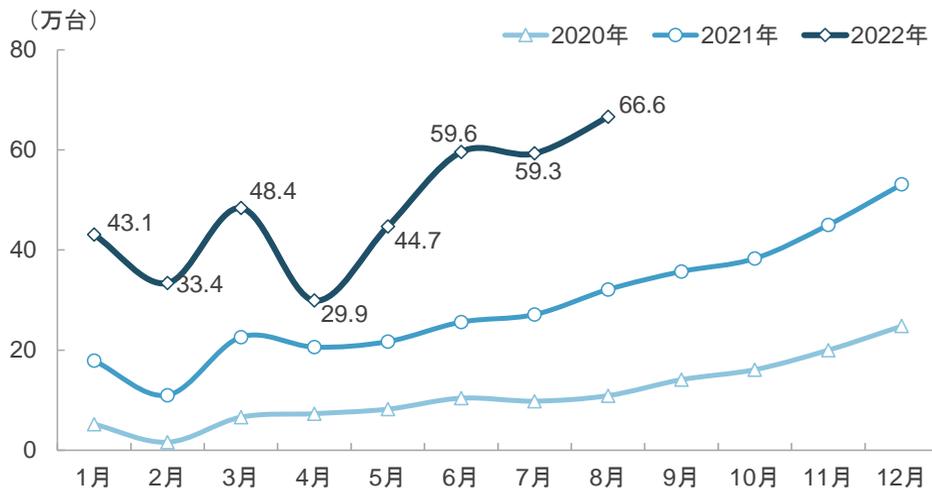
【中国自動車業界レポート(2022年8月)】

- **高成長を維持**: 2022年8月、中国のNEV生産台数は前年同月比2.2倍の69.1万台、販売台数は同2倍の66.6万台、販売台数のうちBEVは同92.9%増の52.2万台、PHEVは同2.6倍の14.4万台、FCVは255台。
- **販売台数構成**: 1-8月のNEV累計販売台数は前年同期比2.1倍の386万台、うちBEVは304万台で構成比は78.8%、2021年通年より4.1pt縮小、PHEVは81.8万台、同21.2%。
- **新車販売台数におけるNEV構成比**: 8月の新車販売台数におけるNEV率は27.9%、前月比3.4pt上昇。うち乗用車市場におけるNEV率は30%に達している。

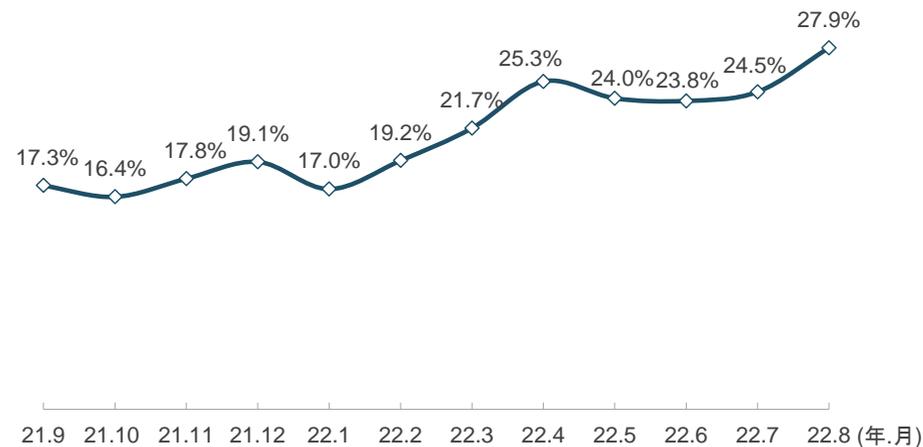
NEV販売台数構成(2015-2022)



中国NEV月次販売台数(2020-2022)



新車販売台数におけるNEV構成比(2021-2022)



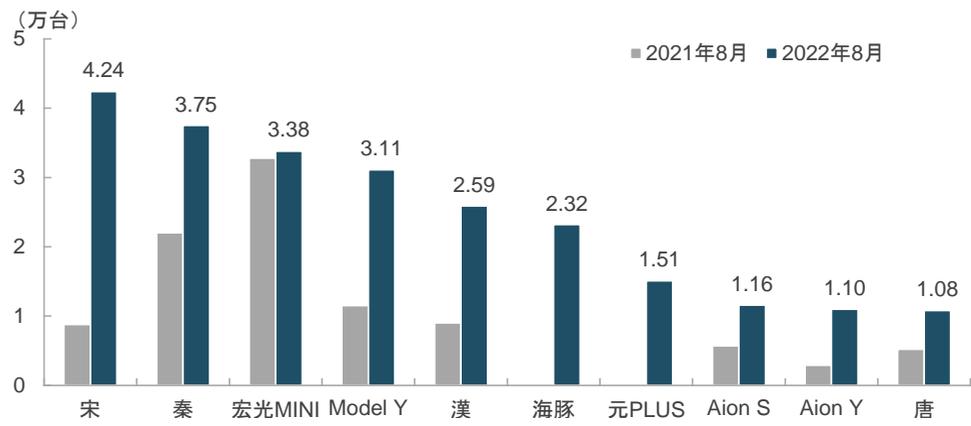
出所: 中国汽车工业协会、公安部の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.5 NEV②

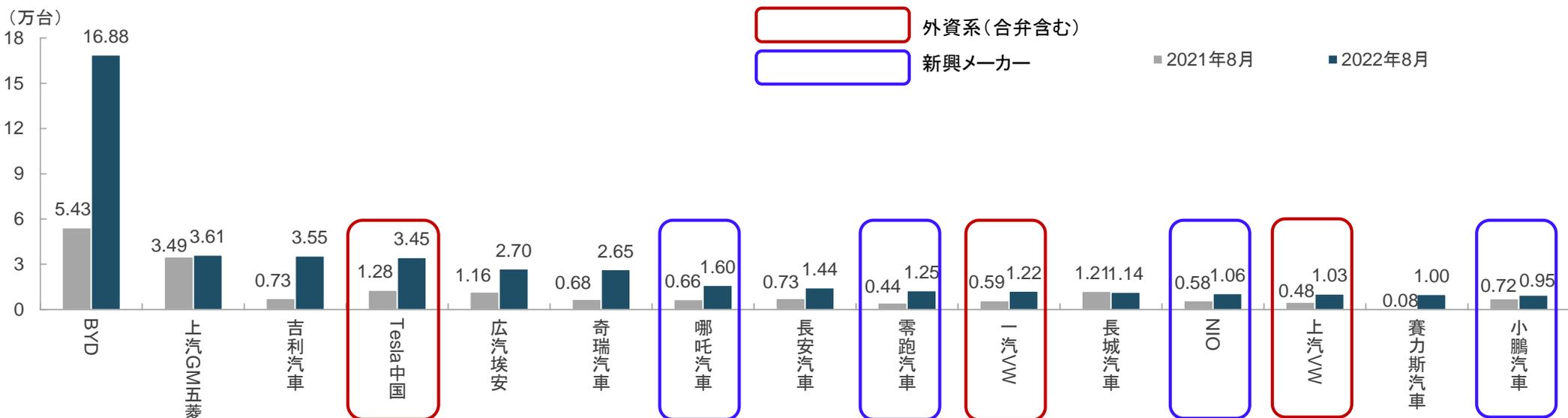
【中国自動車業界レポート(2022年8月)】

- **BYDがシェア最大**: 2022年8月、NEV乗用車月次販売台数Top10のうち、6モデルをBYDが占めた(宋、秦、漢、海豚、元PLUS、唐)。他、三菱宏光MINI、Tesla Model Y、广汽埃安Aion SとAion Yとなり、Top10のうち9モデルが中資系となった。
- **Top15社**: 8月、NEV乗用車メーカー月次販売台数Top15社による販売台数は計43.53万台。うち、BYDは前年同月比3.11倍の16.88万台。他、従来メーカーでは賽力斯汽車(旧小康、前年同月比12.5倍)、吉利汽車(同4.86倍)、奇瑞汽車(同3.9倍)、广汽埃安(同2.33倍)、一汽VW(同2.22倍)等。新興メーカーでは哪吒、零跑が同2倍以上の伸びを見せている。

NEV乗用車月次販売台数Top10



NEV乗用車メーカー月次販売台数Top15



出所: 中国乗用車市場情報聯席会の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

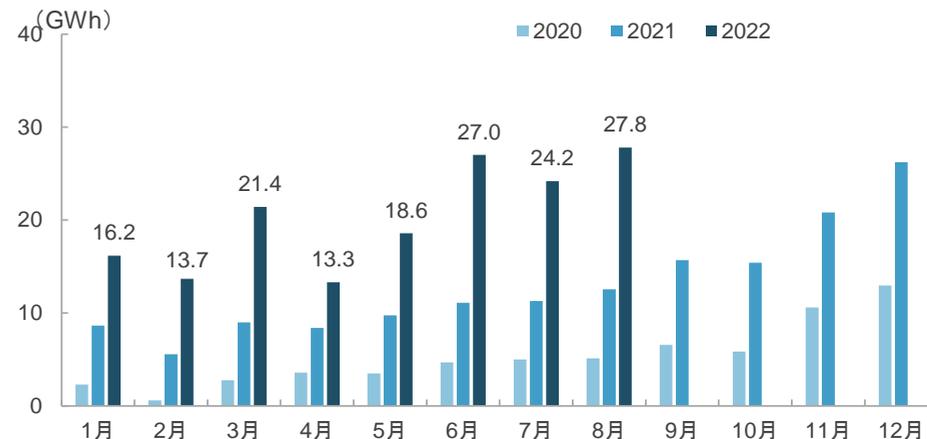
1.5 NEV③

【中国自動車業界レポート(2022年8月)】

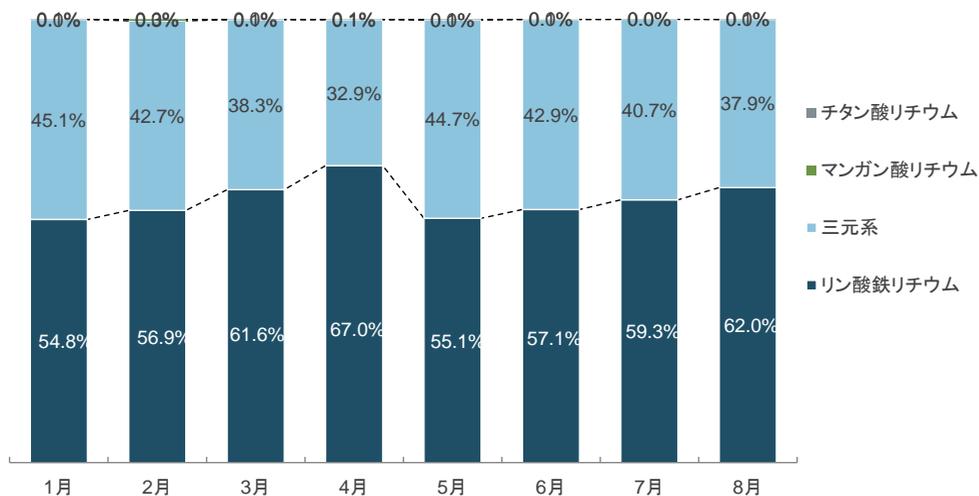
■ **動力電池**:2022年8月、中国動力電池の搭載量は前年同月比121.0%増の27.8GWhと高い伸びを維持、リン酸鉄リチウム電池の構成比が前月比2.7pt拡大の62.0%に達している。1-8月の累計搭載量は前年同期比112.3%増の162.1GWh。

- ✓ **生産量**:8月の動力電池生産量は前年同月比157.0%増の50.1GWh、うち、リン酸鉄リチウム電池は全体の61.4%を占める30.8GWh、三元系は同38.4%増の19.3GWhで市場シェアは小幅上昇。
- ✓ **Top10**:8月は37社の電池が搭載、うちTop10社の搭載容量は計25.8GWh、CR10は92.8%。うち、CATLは46.7%、前月比0.4pt縮小。

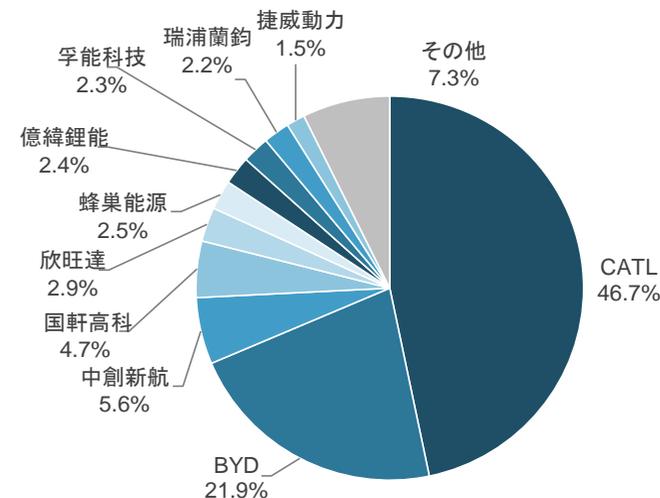
動力電池月次搭載量(2020-2022年)



動力電池月次搭載量構成比(2022年1~8月)



動力電池搭載量Top10(2022年8月)



出所:中国汽車動力電池産業創新聯盟の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

2 新たに発売されたモデル(8月11日-9月10日)

【中国自動車業界レポート(2022年8月)】

No.	発売日	モデル	販売価格 (万元)	モデル	排気量	航続距離 (BEV)	メーカー	セールスポイント
1	8.10	紅旗LS7	136.57-146.58	SUV	4.0T	-	一汽紅旗	• L5695/W2095/H1985mm、8ATトランスミッションと4WDシステム
2	8.10	哈弗酷狗	12.38-14.98	SUV	1.5T	-	長城汽車	• フル液晶メーターと吊り下げ式センターコンソールディスプレイ、電子ギアチェンジ。18スピーカー
3	8.17	紅旗E-QM5 PLUS	12.28-20.78 (補助金後)	セダン	-	431km	一汽紅旗	• 10.1インチのセンターコンソールディスプレイ、DHSデュアルモードエアコン。電池交換モデルも有
4	8.18	斯威大虎	5.99-7.89	SUV	1.5L	-	斯威汽車	• オフロードタイプ、C-SEATレザーシート
5	8.20	榮威iMAX8 EV	25.98-35.98 (補助金後)	MPV	-	570km	上汽乗用車	• 12.3インチのインストルメントパネル、12.3インチの中央コンソールディスプレイ
6	8.22	哈弗H6 DHT /DHT-PHEV	14.98-17.68 (補助金後)	SUV	1.5T	55-110km	長城汽車	• フル液晶メーターと12.3インチの中央コンソールディスプレイ、インテリジェントカーシステム搭載
7	8.23	騰勢D9	38.98-45.98(EV) 32.98-43.9(PHEV)	MPV	1.5T (PHEV)	620-660km(EV) 180-190km(PHEV)	騰勢汽車	• L5250/W1960/H1920mm、2+2+3mの7シート
8	8.24	ベントEQE	52.8-58.5	セダン	-	658-752km	北京ベント	• アーチ形のボディ、ホイールベース3120mm、四輪操舵
9	8.26	高合HiPhi Z	61.00-63.00	セダン	-	705km	高合汽車	• ISDスマートインタラクティブライト、運転支援センサ32台、フレームレスの両開きドア
10	8.30	ZR-V	15.99-19.59	SUV	1.5T	-	広汽ホンダ	• Honda CONNECT 3.0、Honda SENSING 運転支援システム
11	9.6	問界M5 EV	28.86-31.98 (補助金後)	SUV	-	552-620km	賽力斯汽車	• HarmonyOS 3及びHUAWEI DATSダイナミックトルクコントロールシステムを初めて搭載
12	9.8	捷途大聖	9.99-13.59(ICV版) 14.99-16.99 (PHEV補助金後)	SUV	1.6T	100km(PHEV)	奇瑞汽車	• 捷途昆侖アーキテクチャにて生産、全域OTA、15.6インチの吊り下げ式ディスプレイ

出所: 新浪汽車の発表に基づきみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

3 業界動向(8月11日-9月10日)

【中国自動車業界レポート(2022年8月)】

No.	企業	動向
1	BYD	<ul style="list-style-type: none">8月15日、BYDは宜春市政府と戦略提携枠組意書を締結、宜春市にて285億元を投資し、動力電池生産能力30GWh/年及び電池用炭酸リチウム、セラミック粘土の採掘総合開発利用生産基地を建設する。9月8日、BYDタイランドはタイWHAグループと土地売買契約及び工場建設関連協議を締結。BYD初の全額出資海外乗用車工場となる。
2	小米汽車	<ul style="list-style-type: none">8月17日、小米汽車はCATL「麒麟」及びBYDブレード電池を採用することを決定。
3	合創汽車	<ul style="list-style-type: none">8月17日、NIOは所有する合創汽車科技有限公司の全株式(4.46%)を耀煜投資に譲渡した。
4	Tesla中国	<ul style="list-style-type: none">8月15日、Tesla上海ギガファクトリーにて、100万台目がラインオフ。8月18日、Tesla新型Model 3を発表、最大のポイントはCATLのM3P電池で、航続距離が少なくとも10%向上。
5	衆泰汽車	<ul style="list-style-type: none">8月19日、衆泰汽車及び子会社の「江南製造」は旧重慶衆泰の生産ラインを改修し、生産能力10万台/年のNEV工場とすることを発表。
6	零跑汽車	<ul style="list-style-type: none">8月19日、海外上場について証券監督管理局の認可を取得、香港証券取引所にIPO申請書を提出した。共同推薦人は中金公司、CITI、JPモルガンチェース、建銀国際。
7	長城汽車	<ul style="list-style-type: none">8月22日、長城汽車の傘下ブランド「哈弗」のNEV戦略発表会を北京にて開催、2025年には哈弗ブランドにおけるNEVの販売台数比率を80%に引き上げ、2030年には哈弗のガソリン車タイプの販売を停止する。
8	広汽埃安	<ul style="list-style-type: none">8月25日、広汽集団は子会社の広汽埃安新能源有限公司の株式化に同意、増資を実施し戦略投資家を引き入れる。
9	KIA	<ul style="list-style-type: none">8月26日、KIAは商品計画を発表。2023年より、E-GMPプラットフォームを使用したEVを1-2モデル発売する。2023年には将率先引入EV6モデルを投入予定。
10	ホンダ中国	<ul style="list-style-type: none">9月7日、ホンダ中国と東風集団、広汽集団は50:25:25の出資比率で「衆銳(北京)貿易服務」を設立、同社を通じCATLより動力電池を集中調達する。
11	CATL	<ul style="list-style-type: none">9月9日、CATLとBMWは長期契約を締結、2025年よりCATLはBMWの「新世代」モデルアーキテクチャのEVに対し直径46mmの円柱型電池を供給する。

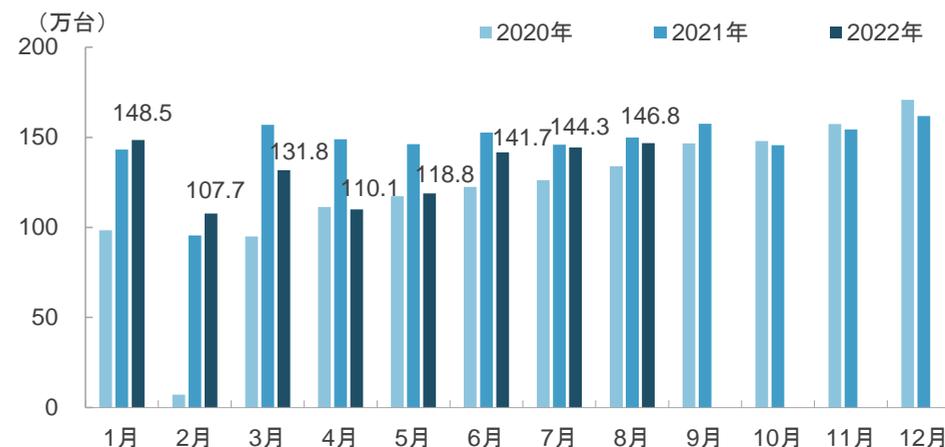
出所: 新浪汽車の発表に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

4 中古車市場

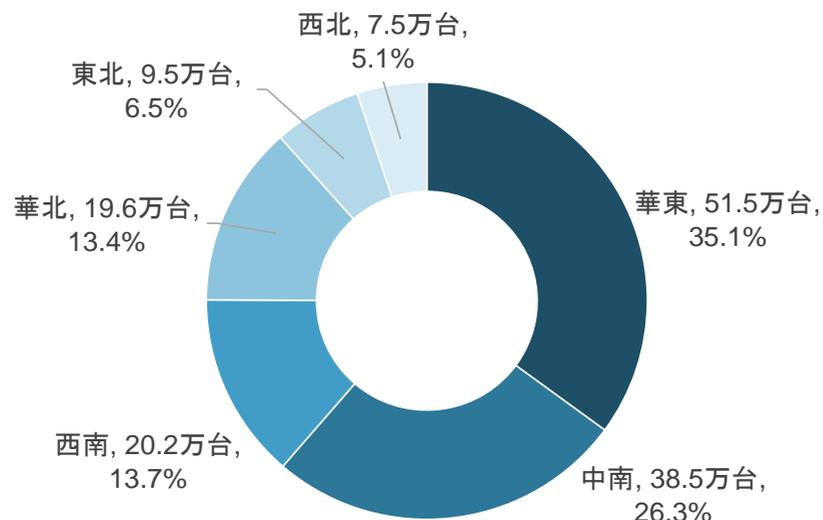
【中国自動車業界レポート(2022年8月)】

- **中古車取引台数**: 2022年8月、中国中古車市場取引台数は前年同月比2.04%減、前月比1.69%増の146.76万台、取引額は956.6億元となった。セダンの取引台数は前年同月比減、SUV、MPVは同増となった。2022年8月1日より、国五基準の非営業中古車の流通規制が全面的に撤廃されたことで、今後は取引台数の増加が続くと期待される。
- **エリア別**: 華東エリアが取引台数51.47万台、構成比35.1%と最大。次いで中南、西南、華北等。
- **省間の流通状況**: 8月の中古車転籍台数は39.5万台、転籍率は26.9%。国五基準の流通規制は撤廃されたものの、Covid-19の影響があり、転籍率の伸びは抑えられている状況。

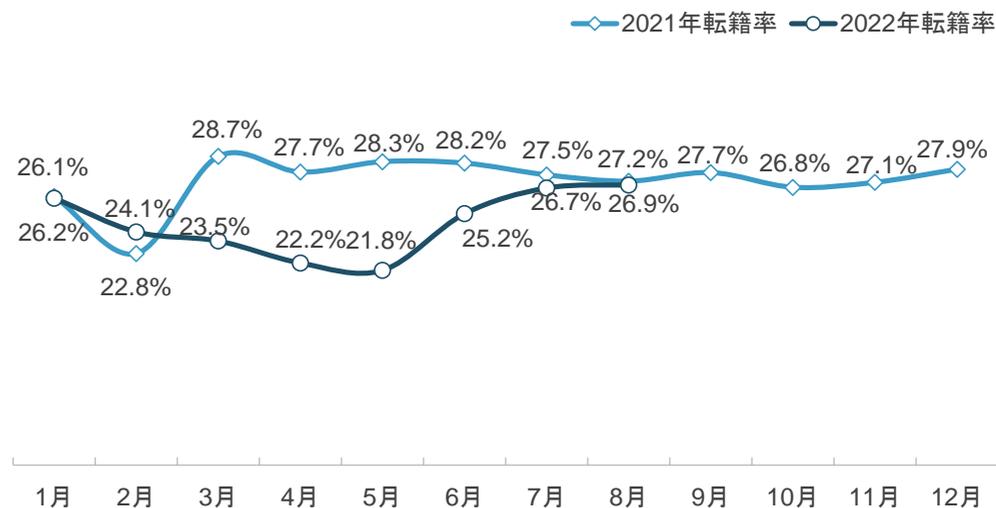
中古車月次取引台数(2020-2022)



エリア別中古車取引台数(2022年8月)



中古車省間流通状況



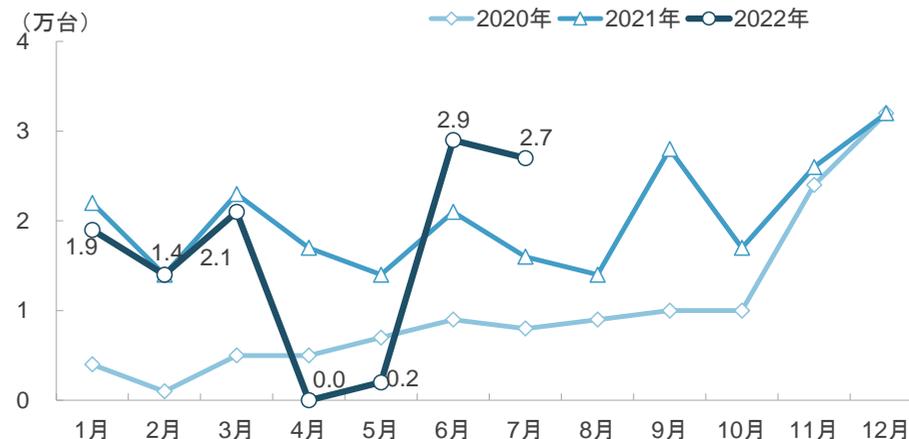
出所: 中国汽車流通協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

5 上海NEV市場

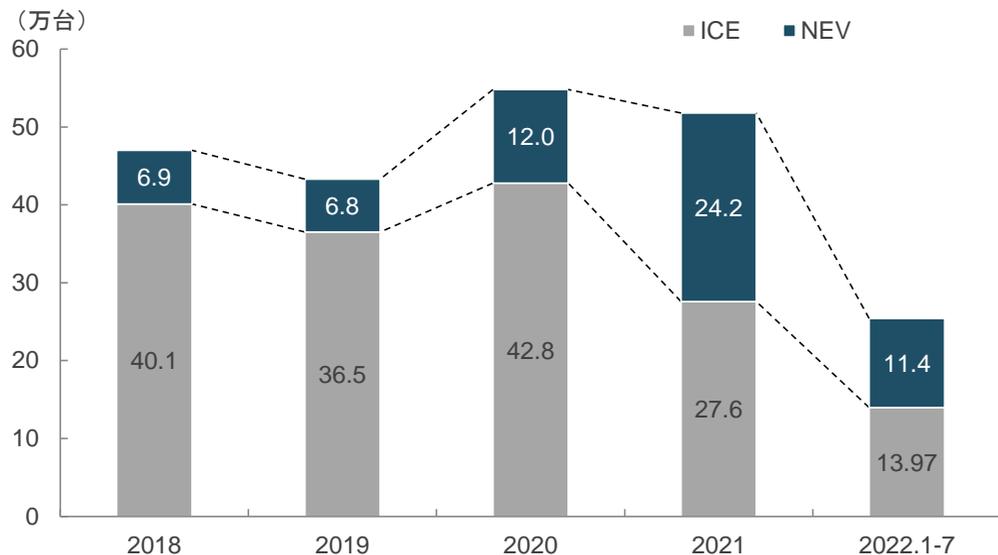
【中国自動車業界レポート(2022年8月)】

- **月次販売台数**: 2022年7月、上海市のNEV乗用車販売台数は前年同月比68.8%増、前月比6.9%減の2.7万台、2022年1-7月の累計販売台数はCovid-19の防疫措置の影響もあり前年同期比やや減の11.2万台。6月より上海市でも自動車購入補助金政策が出されたことでNEV販売台数は大きく伸びている。
- **ナンバープレート発行枚数**: 2022年1-7月、上海市の乗用車新車ナンバープレート累計発行数は25.4万台、うちNEV乗用車は11.43万台と45%を占めた。6-12月は補助金政策の後押しもあることから、通年での発行枚数におけるNEV乗用車率は50%以上となる見通し。
- **乗用車Top10**: 7月、販売台数が最大のとなったのはBYD 元PLUS、次いでModel Y、秦PLUSとなった。CR10は37.9%、うちBYDはTop10の54.3%を占めた。

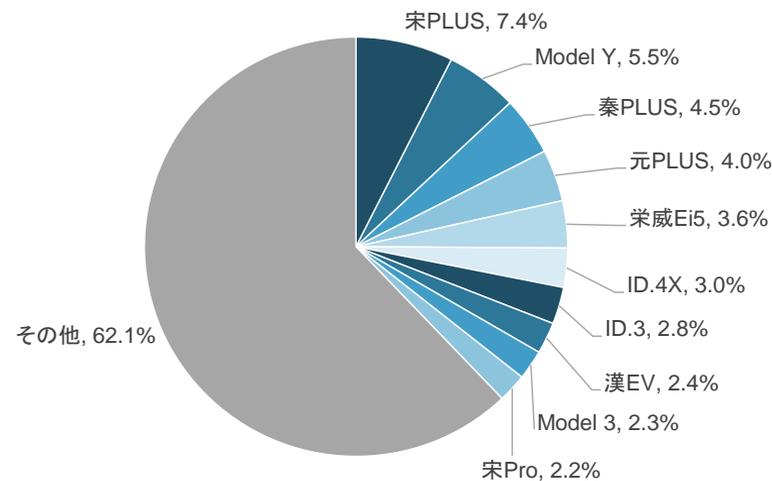
上海市NEV乗用車月次販売台数(2020-2022年)



上海市乗用車ナンバープレート発行枚数



上海市NEV乗用車販売台数Top10モデル(2022年7月)



出所: 中国汽流通協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

みずほ銀行(中国) 中国アドバイザー一部

張 龍 (中) long.zhang@mizuho-cb.com

藤原詩帆 (日) shiho.fujiwara@mizuho-cb.com

石田方治 (中/日) masashi.ishida@mizuho-cb.com

Copyright © 2022 Mizuho Bank (China) , Ltd.

1. 本資料は法律上・会計上・税務上の助言を目的とするものではありません。本資料中に記載された諸条件及び分析は仮定に基づいており、情報及び分析結果の確実性或いは完全性を表明するものではありません。また、当行との取引においてご開示頂く情報、鑑定評価、各種機関の見解、また政策法規・金融環境等の変化によっては、本資料に記載の仮定やスキームと乖離が生じ、提示した効果が得られない可能性があります。本資料については、そのリスクを充分ご理解の上、貴社ご自身の判断によりご利用下さい。当行は本資料に起因して発生したいかなる損害について、その内容如何にかかわらず、一切責任を負いません。
2. 本資料中に記載された企業情報は、公開情報及び第三者機関から取得した情報に基づいて作成しており、当行が顧客との取引において知りうる機密事項や非公開情報等は一切含まれておりません。
3. 本資料中に記載された情報は、当行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。また、引用された出所元の資料及び文言に含まれる、または解釈される可能性のある意見や論評は、記載された出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。
4. 本資料の著作権は原則として当行に帰属します。本資料については貴社内部の利用に限定され、いかなる目的であれ、いかなる方法においても、無断で本資料の一部または全てを、第三者へ開示、または複写・複製・引用・転載・翻訳・貸与する等の行為について固く禁じます。